

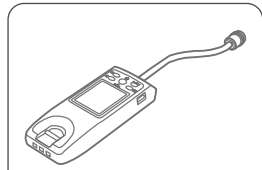
取扱説明書



本体内容物（開封後中身を確認してください）



ドリップセンサー 1台

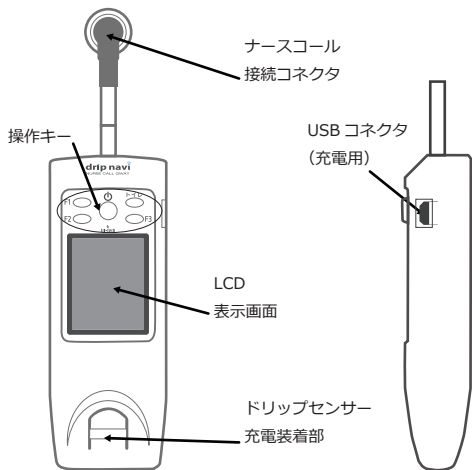


ナースコールGWAY 1台



USBケーブル1本

各部の名称

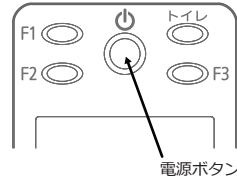


事前準備

①点滴の開始

事前に通常の手順で点滴を開始してください

②電源を入れる



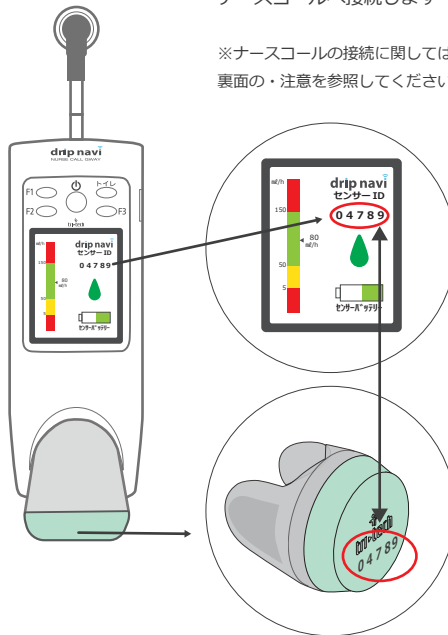
GWAYの電源ボタンを押し、電源を入れます

③ナースコールへ接続する

ナースコール端子

ナースコール接続コネクタをナースコールへ接続します

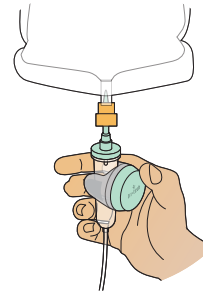
※ナースコールの接続に関しては裏面の・注意を参照してください



接続後に表示されているセンサーIDとドリップセンサーに印字されているセンサーIDが合っていることを確認してください

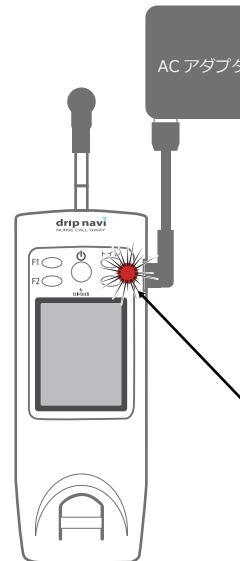
使用開始

①ドリップセンサーを点滴筒に取り付ける



ドリップセンサーをGWAY本体から取外し、点滴筒に取り付けると滴下検出が始まります

②点滴終了後と充電



①電源ボタンを押し電源を切ります

②点滴筒からドリップセンサーを取外しGWAY本体下部へはめこみます
充電中はランプが点灯します

GWAYの充電時

	充電中 : 赤点灯
	充電完了 : 消灯

※満充電まで最大約3時間

ドリップセンサーの充電時

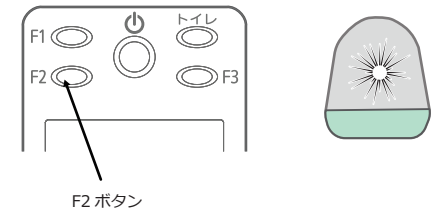
	充電中 : 赤点滅
	充電完了 : 緑点灯

※満充電まで最大約3時間

●ペアとなるセンサーが分からなくなったとき

ナースコールGWAYとドリップセンサーは購入時のものでペアになっています
他のドリップセンサーでは使用できません。

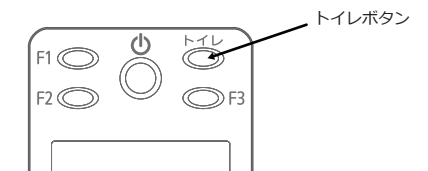
ペアとなるドリップセンサーを探したい場合は、F2ボタンを押すことで、ペアとなるドリップセンサーが点滅します



●トイレなどに離床するとき

トイレなどベッドから離れるときにトイレボタンを押すと30分間の通信エラー警報を止めることができます

30分以内にベッドに戻ると、通常画面表示に戻ります



通信エラー 警報までの残時間を表示します

30分経過してもベッドに戻らない場合はナースコールでお知らせします

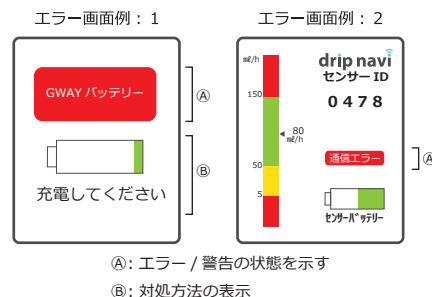
本機を正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください

● エラーが表示されたら

点滴中に問題が発生し、エラーが出るとナースコールでお知らせします

エラーが発生するとナースコール GWAY の画面にエラー画面が表示されますので画面の表示に従って解消してください

※3分経過してもアラーム原因が解消されない場合は、再度ナースコールがONします



● 本機の特徴・使用目的

点滴の異常をナースコールで通知する機器である。

患者ベッドサイドなどのナースコールに接続して使用する、ドリップセンサー専用のナースコール接続機器である。

点滴筒に装着したドリップセンサーが、【過剰輸液】状態および【点滴の停止】を検出したときに、無線送信する【点滴異常信号】を受信し、ナースコールをONして、ナースセンターなどの遠隔地に通知する。

※ドリップナビ (Dripnavi) :

自然落下持続点滴監視装置 (医療機器届出番号 22B3X10008377608)

● 使用上の注意

- ・本機は、点滴状況の監視をサポートする機器であり、患者点滴に使用する場合は、本機に完全依存せず、定期的に患者のもとに出向き、点滴状況を目視確認すること。
 - ・使用前に、本機のバッテリーを満充電しておくこと。
 - ・本機にペアリング登録されているドリップセンサーと必ず1対1のペアで使用する。 (登録されているドリップセンサーのIDを本機のLCD画面に常時表示)
 - ・自然落下点滴以外の点滴、例えば輸液ポンプによる輸液等には使用しないこと。
 - ・本機を患者ベッドサイドのナースコール接続コネクタに接続したときは、本機のナースコール接続コネクタが確実に接続されていることを必ず目視確認すること。
- 確実に接続されていないと、ナースコールが正しく作動しない可能性がある。
- ※ナースコールは、機器仕様上、本機などの機器がナースコールに接続されたことを検知できない。また、ナースコールから本機を外されたことも同様に検知できない。
- ・充電電源として、USB電源 (DC+5V) 以外の電源を接続しないこと。
 - ・輸血には使用しないこと。
 - ・経腸栄養投与には使用しないこと。
 - ・本機をMRIやレントゲンなどの強力な磁気や放射線を発する機器の近傍で使用しないこと。
 - ・薬液が附着したドリップセンサーを本機に戻す場合は、ドリップセンサーの汚れを除去すること。
 - ・本機のナースコール出力が正常に作動することを定期的に確認すること。
- 本機の f 1 キーと f 3 キーを同時に 3 秒間押すことによって、ナースコールON信号を模擬出力することができる。

● 警告

- ・本機はセンサー専用の機器であり、他の機器のナースコール通知には使用できない。

● 注意

- ・既設のナースコール端子に適合した接続コネクタのナースコール GWAY を使用すること
- ・アイホン社のナースコールに本機を使用する場合は、アイホン社との間で本機の使用に関する承諾書を事前に締結する必要がある。
- ・本機を分解しないこと。

- ・本機のバッテリー交換を行わないこと。
 - ・予備のナースコール端子が装備されていないナースコールシステムに使用するときは、ナースコールメーカーが提供する分配コネクタなどを使用すること。
- ※ケアコム社の web サイト <https://www.carecom.jp/>
- ※アイホン社の web サイト <https://www.aiphone.co.jp/>

● ケアコム社より当該取扱説明書に記載要求のあった注意事項

ナースコールは医療機器ではなく、また医療機器のアラームを伝えることを目的としたものではありません。
ナースコールでの通知は補助手段であり、ナースコール GWAY が発するアラームで判断いただくようお願い申し上げます。

● 製品仕様

製品仕様

製品名: ドリップナビ ナースコール GWAY

型 式: TT-SAME-2203

適合通信相手機器: ドリップナビ ナースコール GWAY ドリップセンサー

型式 TT-MSK2306-20 (20 滴/ml/h 輸液セット用)

型式 TT-MSK2306-60 (60 滴/ml/h 輸液セット用)

適合ナースコール: アイホン社ナースコール

ケアコム社ナースコール

電源: 内蔵バッテリー (Li-ion 充電式電池)

連続使用時間: 24 時間以上 (周囲温度 25℃、新品バッテリー、満充電時)

充電用電源: DC5V (USB 電源) に接続して充電

特定無線設備の種別: 2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システム

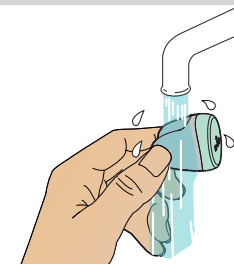
● メンテナンス

【ドリップセンサー洗浄方法】

- ・流水で洗い流すことが出来ませんが、水没はさせないでください。
- ・汚れがついたときは、ぬるま湯を浸した柔らかい布で拭き取ってください。
- ・滴検出部は傷をつけないように洗浄してください。
- ・使用可能な洗剤・・・アルコール、アミン、消毒用洗剤

【ナースコール GWAY の洗浄方法】

- ・汚れがついたときは、ぬるま湯を浸した柔らかい布で拭き取ってください。
- ・コントローラおよびナースコール Gway を、流水や水没させての洗浄はしないこと。



● 保守・お問い合わせ

【保守】

- ・ドリップセンサーおよびナースコール GWAY のバッテリー交換は行わないこと。(バッテリー交換は製造販売業者(株)トライテックに依頼すること)
 - ・センサーおよびナースコール GWAY を分解しないこと。
- 【バッテリー交換】
- ・ナースコール GWAY
 - ・トライテックへ返送して交換となります
- ・ドリップセンサー
 - ・バッテリー交換不可
- 詳細はトライテックへお問い合わせください



TEL 0545-71-6755
トライテックホームページ
<http://tri-tech.co.jp>

製造販売業者: 株式会社トライテック
製造販売業者: 株式会社トライテック
住 所 : 静岡県富士市入山瀬6 1 6 - 1
電話番号 : 0 5 4 5 - 7 1 - 2 0 0 4